

## 平成26年度 第30回 数理分子生命理学セミナー

日時：平成27年2月4日(水) 14:35～

場所：理学部 E211 講義室

講師：李 聖林 先生 (本専攻 複雑系数理学 助教)

演題：パターン形成の数理モデルについて

要旨：本講義では、生物現象を対象とするパターン形成の数理モデルについて紹介する。生命の発生(体作り)過程、生態系に存在する様々な動物や植物の生殖分布、インフルエンザ流行の空間分布など、我々の身近な所にはパターンと捉えられるものが沢山ある。そして、そのパターンが形成されるメカニズムを理解する事は極めて重要な問題であり、そのために数理モデルが一つのツールとして用いられている。今回のセミナーでは、「反応拡散方程式(系)」と呼ばれる数理モデルから理解できる(又は捉えられる)パターン形成の問題を生物の具体的例に基づいて紹介する。複雑な数式を理解する内容は含まないので、パターン形成における「反応拡散系」数理モデルの活躍を気軽に感じてもらえれば良い。